

父、母へ

幼稚園の頃、三年間毎朝園門の前で泣き続けていた私も二十三歳になりました。

お父さん、お母さん私を産んでくれて育ててくれて本当にありがとう。どんな時も私の一番の味方で居てくれて、一番近くで応援してくれる二人の存在はとっても強く感じています。そして、何より愛情を沢山注いでくれてありがとう。私もいつか親になった時、お父さんとお母さんから貰った分の愛情を子供にも注げるようには親でありたいとばかり思います。

人生って不思議なものだね。まさか、幼稚園の時にお世話になったっていった体操の先生と同じ会社に入社して、中学一年生で新体操を辞めてからもうやることはないと思っていたのに、社会人になり、子供たちへ指導しているなんて。今までの経験や関わり、そして人は自分の人生に繋がる、って感じています。これから、成功することよりも失敗する

ことの方が多いかもしれません。それでもその失敗は私の  
これからに必ず活かしていくことを信じて、一つ一つ乗り越  
えていきます。お父さん、お母さんにはこれからも大人と  
して成長していく姿を沢山見せていきます。そして、沢  
山親孝行していくから待っていてね。

お父さん、お母さん大好き